

# 改訂版 長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)

(チェック日 年 月 日)

次の9つの質問に答えてもらい、点数に丸をつけましょう。

質問と注意点		回答メモ欄	配点チェック	
1	「歳はいくつですか?」 ※2歳までの誤差は正解		歳	0 1
2	「今日は何年の何月何日ですか? 何曜日ですか?」 配点/年・月・日、曜日が正解でそれぞれ1点ずつ		年	0 1
			月	0 1
			日	0 1
			曜日	0 1
3	「私たちが今いるところはどこですか?」 配点/自発的に答えられたら2点。5秒おいて「家ですか?病院ですか?施設ですか?」の 問いかけの中から、正しい選択ができたなら1点 不正解 0点	0	1	2
4	「これから言う3つの言葉を言ってみてください。あとでまた聞きますので よく覚えておいてください。」 (下記の1または2の系列のどちらかで行う) 系列1: a 桜 b 猫 c 電車 / 系列2: a 梅 b 犬 c 自動車 配点/1つ正解なら1点、2つ正解なら2点、3つ正解なら3点 不正解のときは0点			0 1
				0 1
				0 1
5	「100から7を順番に引いてください。」 (aが正解のときのみ、bも尋ねる) 「a100-7は? bそこからさらに7を引くと?」 配点/aとbそれぞれ1点ずつ、不正解のときは0点 aの答えが不正解のときは、bは聞かない		a	0 1
			b	0 1
6	「これから言う数字を逆から言ってください。」 (aが正解のときのみ、bも尋ねる) a 6-8-2 b 3-5-2-9 正解 a 2-8-6 b 9-2-5-3 配点/aとbそれぞれ1点ずつ、 不正解のときは0点 aの答えが不正解のときは、bは聞かない		a	0 1
			b	0 1
7	「先ほど覚えてもらった言葉(問4の3つの言葉)をもう一度言って みてください。」(自発的に回答ができなときは、以下のヒントを与える) ヒント a 植物 b 動物 c 乗り物 配点/自発的に回答できたときは、1つの言葉につき2点 ヒントを与えて 回答できたときは、1つの言葉につき1点 不正解のときは0点		a	0 1 2
			b	0 1 2
			c	0 1 2
8	「これから5つの品物を見せます。それを隠しますので何があったか言ってください。」 (時計、鍵、タバコ、ペン、硬貨など、必ず相互に無関係なものを用いる。1つずつ名前を 言いながら覚えてもらい、隠す) 配点/1つ正答することに1点 5つ正解で5点、4つ正解で4点、3つ正解で3点、 2つ正解で2点、1つ正解で1点、全て不正解0点			0 1 2
				3 4 5
9	「知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください。」 (答えた野菜の名前を記入する。途中で詰まり、 約10秒待つてもでない時はそこで打ち切る) 配点/正答数10個以上で5点、9個で4点、8個で3点、 7個で2点、6個で1点、正答数が0~5個の場合は0点			0 1 2
				3 4 5
		合計得点		

計算方法／問1～9で得た点数を合計する。

判定の仕方／

30点満点中20点以下の場合、認知症疑いと分類します。